

科目区分	専門分野			科目番号	1403	曜日時間	
授業科目	地域・在宅看護論実習Ⅰ						
単位数	1 単位	時間	40 時間	開講時期	1年次前期	授業形態	臨地実習
担当教員	東 直子						
授業目的	健康な暮らしを支えるための多様な場および看護活動を知り、健康な暮らしを支える看護の必要性を考える						
中核	健康な暮らしを支える多様な場における看護活動						
授業目標	1. 健康な暮らしを支えるための多様な場がわかる 2. 地域の多様な場における看護活動がわかる 3. 健康な暮らしを支える看護の必要性を考える						
授業の内容と方法	回	授業内容		授業方法	時間		備考
	5日間	I. 健康な暮らしを支えるための多様な場 1. 施設のオリエンテーションを受ける 2. 専門職の紹介を受ける II. 地域の多様な場における看護活動 1. 看護職とともに行動し、地域で行われる看護活動を見学する 2. 対象者とコミュニケーションを図る III. 健康な暮らしを支える看護の必要性 1. 臨地の学びを整理し、共有する 2. 健康な暮らしを支える看護の役割をまとめる		I, II 臨地実習 III 学内実習	40	各担当教員	実践活動の場以外の実習8時間
終了後課題	「健康な暮らしを支える看護」のテーマで800字レポート提出						
評価計画方法	臨地実習の評価表に基づく						
テキスト 参考図書	河原加代子他著：専門分野 地域・在宅看護論Ⅱ，医学書院 参考）医療情報科学研究所：公衆衛生がみえる，メディックメディア						
実務歴有	看護師・保健師：病院勤務 9年 看護教員：学校勤務 3年						
講義への反映	病院勤務の経験を活かし、状況に即した実習を展開する						
備考	リフレクションノートおよびポートフォリオ用のクリアファイル等は各自準備すること 学内実習（実践活動の場以外の実習）の詳細に関しては実習要項に記載あり						